

2024（令和6）年度 委員会報告

看護師職能委員会

委員長 乾 寛美

1 委員会開催 6回

2 活動内容

(1) 研修会・講演会の開催

ア 令和6年度看護師職能集会講演会

テーマ「令和6年度診療報酬改定をふまえた看護職の役割」

講師 公益社団法人日本看護協会 常任理事 木澤 晃代 氏

内容 令和6年度診療報酬改定について、トリプル改定に伴い看護職に求められること

日時 令和6年6月22日（土）

会場 とちぎ健康の森

参加人数 214人

イ 領域Ⅰ研修会

テーマ 「特定行為研修修了者の活躍推進に向けて」

講師 獨協医科大学病院 看護師長 上野 恵美 氏

芳賀赤十字病院 看護係長 布施 美穂 氏

済生会宇都宮病院 看護師 山下 美和 氏

内容 特定行為研修修了看護師の活用に向けた取り組みや医師との協働における活躍と課題、実際の活動内容から受講者自身の振り返りと課題を考える動機付けとなった。他施設とのグループワークでは、研修で得た知識や考えを今後の活動として生かしていくための情報共有の場となった。

日時 令和6年9月30日（月）

会場 栃木県看護協会研修センター

参加人数 25人

ウ 領域Ⅰ・Ⅱ研修会

テーマ 「診療報酬からみえる地域連携強化」

講師 済生会宇都宮病院 医療請求課課長 守屋 泰幸 氏

訪問看護ステーションたんぼぼ所長 鮎澤 みどり 氏

内容 地域包括ケアシステムの現状を踏まえ診療報酬改定からみえる地域連携強化について知識を得ることができた。具体的な加算取得方法や看護師の役割の理解から自部署での地域連携強化に向けた取り組みについて考えることができた。さらにグループワークにより情報共有の場となり認識を深める研修となった。

日時 令和6年10月28日（月）

会場 栃木県看護協会研修センター

参加人数 59人

エ 領域Ⅱ研修会

テーマ 「高齢者における見取りに向けての体制強化について」

講師 医療法人徳真会 真岡病院元療養病棟看護課長 関屋 美由紀 氏
とちぎ訪問看護ステーションいまいち 所長 重信 純子 氏
社会福祉法人 蓬愛会 法人本部 統括施設長 横島 瑞恵 氏

内容 在宅・施設における高齢者の見取りの現状と実際のケースを通して見取りへの対応についての理解を深めることができた。グループワークでは、病院・施設・訪問看護の立場から情報共有の場となり、患者や家族の思いや希望を大切に QOL 向上に向けた体制強化への動機付けとなった研修であった。

日時 令和 6 年 11 月 14 日（木）

会場 栃木県看護協会研修センター

参加人数 57 人

(2) その他

看護の日記念事業「看護フェス 2024」への参加

日時 令和 6 年 5 月 25 日（土）

内容 進路相談、高齢者体験

会場 とちぎ健康の森

3 まとめ（次年度の課題）

- (1) 2040 年問題である働く世代の人口減少に伴い看護職も減少するため業務負担の増強が考えられる。その中で、看護師の働き方に関する課題抽出やタスクシフト・シェアへの取り組みが必要であり、看護の専門性を発揮し看護職の質の向上も求められている。看護師職能委員会として課題を抽出し、継続して研修を企画していきたい。
- (2) 超高齢社会において地域包括ケアシステムの連携強化が求められている。地域の中で療養者が医療的処置を受けながら、その人らしく生活していくためには、多職種の役割発揮とともに協働が求められている。地域包括ケアシステムの現状を踏まえ、さらに連携を強化させる方策を見出すための研修会を企画していきたい。